

災害対策用機械の操作訓練を実施します

～遠隔操縦式油圧ショベル操作訓練を行います～

岩手河川国道事務所では、岩手・宮城内陸地震において有人施工が不可能な危険箇所においてその有効性が確認された「遠隔操縦式油圧ショベル」を平成21年度に導入しました。「遠隔操縦式油圧ショベル」は、保有台数が少なく操縦経験者も少ないことから、その操作技術の習得を図ることを目的として、この度、操作訓練を行います。

◆目的

岩手河川国道事務所では、岩手・宮城内陸地震において有人施工が不可能な危険箇所においてその有効性が確認された「遠隔操縦式油圧ショベル」を平成21年度に1台導入しました。しかしながら「遠隔操縦式油圧ショベル」は東北地方では保有台数が少なく、操縦経験者も少ない現状であり、災害時に迅速な作業を行うためにはオペレータの育成が急務であることから、その操作技術の習得を図ることを目的として、この度、操作訓練を実施することとしました。

遠隔操縦式油圧ショベルは、離れた位置からラジコン送信機により機械を操作するもので、操作するオペレータの安全性が確保できる反面、機械に乗らずに運転するためエンジン音や作業音などは聞こえにくく、作業場所も見えにくいなど、通常の搭乗運転とは異なった操作感覚が要求されます。その独特な操作感覚に慣れ災害時にも即時に対応できるようなオペレータの人材育成・確保を図ります。

◆実施日時

開催日：平成22年6月29日（火） 午前の部 9:00～12:00
午後の部 13:00～17:00
（午前の部と午後の部は同じ訓練内容で、受講者を入れ替えて行います）
※小雨決行

◆実施場所

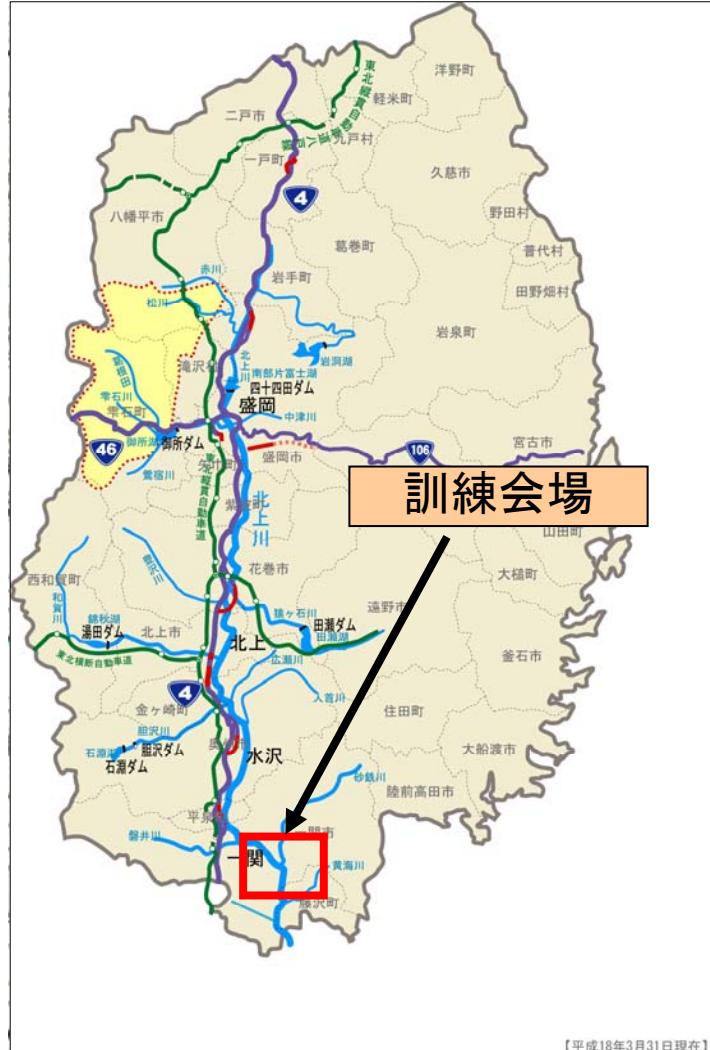
岩手県一関市川崎町門崎地内 鶴巻橋左岸上流付近（添付図参照）

〈岩手県政記者クラブ〉

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
〒020-0066 盛岡市上田4丁目2-2
電話番号 019-624-3131（代表）
副所長（河川） 瀧澤 靖明（内線 205）
防災課長 小野寺 勇（内線 281）

遠隔操縦式油圧ショベル操作訓練会場



遠隔操縦式油圧ショベル取扱い指導カリキュラム(案)

岩手河川国道事務所

		内 容		担 当	所要時間	備 考
午 前 の 部	1	9:00 ～9:20	油圧ショベルの取扱説明 ・取扱説明書の抜粋による説明 ・分解、組立て内容の説明 ・ラジコンの取扱説明	岩手河川国道事務所 コマツ岩手	20分	実機現場:砂鉄川 左岸
	2	9:20 ～10:50	油圧ショベルの運転(実機) オペは経験者 ・始業/終業点検 ・搭乗運転操作 ・ラジコン運転操作 } 15分位/1名	コマツ岩手	90分 (15分×6人)	所要時間/1人当りと可能人数 請負業者4社6名
	3	10:50 ～11:00	アタッチメントの機能操作説明 ・油圧ブレーカ グラッブル	コマツ岩手	10分	
	4	11:00 ～12:00	質疑応答・自由操作訓練	岩手河川国道事務所 コマツ岩手	60分	(10分×6人)
12:00 ～ 13:00						
午 後 の 部	5	13:00 ～13:20	油圧ショベルの取扱説明 ・取扱説明書の抜粋による説明 ・分解、組立て内容の説明 ・ラジコンの取扱説明	岩手河川国道事務所 コマツ岩手	20分	実機現場:砂鉄川 左岸
	6	13:20 ～15:05	油圧ショベルの運転(実機) オペは経験者 ・始業/終業点検 ・搭乗運転操作 ・ラジコン運転操作 } 15分位/1名	コマツ岩手	105分 (15分×7人)	所要時間/1人当りと可能人数 請負業者6社7名
	7	15:05 ～15:15	アタッチメントの機能操作説明 ・油圧ブレーカ グラッブル	コマツ岩手	10分	
	8	15:15 ～16:25	質疑応答・自由操作訓練	岩手河川国道事務所 コマツ岩手	70分	(10分×7人)
終了・現地解散						



遠隔操縦式油圧ショベル



グラップルソー



油圧ブレーカー



ラジコン装置